

## 編集後記

▼『成寿』第26巻をお届け申し上げます。善光寺方丈様は三十年間にわたり、お袈裟を数多くの方々から作りいただきました。そこで今回はお袈裟の特集号にいたしました。

▼お袈裟は僧侶にとりましては、最も貴いものであります。本誌では日本的一流の先生方にそれぞれのお立場でご執筆頂きましたので、今までどこにも見られなかつたような内容の濃い誌面となりました。そのために多少専門的になりましたことを、お含みおき下さい。

▼学園めぐりは愛知学院大学です。善光寺留学僧育英会では愛知学院大学から海外に育英生を送り、又海外から育英生が愛知学院大学にお世話をなっているという縁の深い大学で

あります。海外からの育英生の座談会では皆さんのがいきいきと発言しておられ、嬉しく思いました。次回はお詫見大学を予定しております。ご期待下さい。

▼次号は、三月に亡くなられた故伊藤三喜庵先生（善光寺檀徒総代）の追悼号とさせて頂きます。

▼育英会参与、三心会（駒澤大学同級会、黒田方丈も会員）幹事長・倫勝寺住職馬場道男老師（四月に遷化されました。育英会にご尽力賜わり、厚く御礼申し上げますと共に、ご冥福をお祈り申し上げます。

▼五月下旬に、育英会論文集第二巻を発刊いたしました。第一巻にも増して各方面から大きな反響をいただいています。発刊に関して賜わりました皆様のあたかいいご支援に、誌上より御礼申し上げます。

▼読者の皆様からいつもたくさんのお便りをお寄せ頂き、ありがとうございます。季節のお見舞、お礼状、

心あたたまるお話しなど、出来るだけ本誌で紹介させて頂きたく思っておりますが、紙面に限りがあることですので、失礼の段おゆるし下さい。

▼厳しい残暑も終り、九月は秋彼岸の月です。ご先祖様を心から大切にして、一日が充実して喜びに溢れるような日常生活を送りたいものです。

成寿 第二十六号  
平成八年九月一日発行  
発行所 成寿山善光寺  
横浜市港南区日野中央一丁目十  
二番九号  
電話 (045)845-3371  
FAX (045)846-2000  
印刷所 神奈川新聞社出版局





大慈大悲  
普渡善光寺